

キラリ☆
かまだびと ⑦

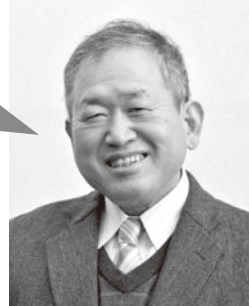
新メンバーの紹介

新年度を迎え、地区組織の役員改選があり、新しい職員の配属もありました。新任役員と校長先生、新任職員7人に抱負などをお聞きしました。



鎌田地区
令和5年5月1日現在
総人口 20,042人
(前年比 +166人)
世帯数 9,564戸
発行者 鎌田地区公民館
公民館報編集委員会

コミュニティの場となる 公民館活動を



鎌田地区町内公民館長
会長 五十嵐一雄さん
(69歳・高宮町会)



出身は長野市です。趣味は軽登山をして体を動かすことです。町内公民館長会の新会長として、各町会の公民館活動の良いところや困りごとについて学び考えあって、充実した活動ができればいいと思っています。どの世代の人にも必要と思える活動を企画運営し、住人の自主的な活動をサポートできる町内公民館としたいです。



地域の皆さまのお力を 信明中学校にお寄せください



信明中学校
校長 本田崇之さん
(51歳・前任校：長野県総合教育センター)

飯田市の出身で、松本市にお世話になるのは大学生の頃以来になります。在学の当時は自転車で上高地や乗鞍まで行くこともありました。趣味は鉄道で、乗ることも撮ることも集めることも好きです。地域の皆さまのお力をいただきながら、子どもたちを育てていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

元気の「開明の子」ともども よろしくお願ひします



開明小学校
校長 百瀬顕正さん
(57歳・前任校：組合立鉢盛中学校)

子どものころから、県内のいろいろな地で暮らしてきましたが、本拠地は波田です。社会科が専門です。小学校は開明小で4校目になります。子どもたちの元気なあいさつや人懐っこい語りかけが、毎日の何よりの楽しみです。地域の方にも「おらが学校」といっそう思っていただけるよう、努めていきたいと思ひます。



ようこそ 皆さん 気軽に寄ってね

鎌田地区地域づくりセンター
センター長 熊井理英さん
(写真中央)

鎌田地区公民館職員
館長 小嶋和好さん
主事 高山美空さん

ぜひ、 鎌田図書館へ お越しください!



鎌田図書館
司書 前川かりんさん

3人そろってニューフェイスです。今のところどたばた3人組です。しかし、一緒に働く小林さん、古畑さん、新村さんが支えてくださるおかげで、メキメキ力をつけている(?) 最中です。「3人寄れば文殊の知恵」「3本の矢」となって、鎌田地区の皆さまのお役に立てるように頑張ります。どうぞ、温かく見守ってくださいね。

- ◎ 会長 ○ 副会長 ☆ 新任
- ※ 順不同・敬称略
- ☆ 石原 智大 (南原町)
- ☆ 青木 良浩 (五月町)
- ☆ 丸山 貴之 (月見町)
- ☆ 川上 健治 (昭和町)
- ☆ 坪田 秀一 (石芝東)
- ☆ 新開 真 (石芝町)
- ◎ ☆ 五十嵐一雄 (高宮)
- ☆ 田中 健太郎 (征矢野)
- ☆ 北澤 正博 (笹部)
- ☆ 小澤 仁嗣 (両島)
- ☆ 近藤 邦人 (鎌田)
- ☆ 横山 彰治 (井川城下区)
- ☆ 中村 芳明 (井川城中区)
- ☆ 矢ヶ崎 和弘 (井川城上区)
- ☆ 藤本 忠和 (中条南)
- 桐沢 明雄 (中条町)

令和5年度町内公民館長
鎌田地区17町会

春らんまん！

笑顔はじめる子どもたち

鎌田地区公民館では、大勢の子どもたちが公民館を利用できるように考えています。今春は、小学生の春休み企画や鎌田児童センターの音楽鑑賞会なども行われ、子どもたちにとって喜びいっぱい春休みとなりました。

「コーラスK」の発表会

3月23日、鎌田児童センターの音楽鑑賞会が体育館で開催され、鎌田地区公民館の合唱サークル「コーラスK」が日頃の練習成果を発表しました。



コーラスKと 子どもたちのうたごえびく

児童と地域の約150人が参加し、美しい歌声を奏しみました。3年生が吹くりコーダーの曲名を当て、皆で一緒に歌うレクリエーションもあり、交流も図られました。最後に「音楽のおくりもの」と「鎌田小学校校歌」を全員で歌って終了しました。

春休み企画（縄文文化を知る）

3月24日、子供会育成会の春休み企画で、鎌田小・開明小の3年生以上の児童26人がバスで茅野市へ向かい、尖石縄文考古館を見学しました。

国宝の土偶「縄文のビーナス」の展示には「やさしい顔でかわいい」「5000年前の土偶が見つかるのはすごい」と言いながら、特徴をスケッチする児童も多くいました。午後は諏訪湖の近くで楽しいいちご狩り体験をして、帰



うわ〜 縄文のビーナスだあ〜！

りのバスの中ではクイズ大会で盛り上がりました。

連続スポーツ教室

小学生対象の連続スポーツ教室を3月27日から3日間、鎌田体育館で開催しました。子どもたちに多種目のスポーツの楽しさを知ってもらおうと、公民館のスポーツ委員会が企画した講座で、スポーツに共通する体の基本動作やトランポリン・ソフトバレー・ウォーキングサッカーなど6種目を体験しました。



走りたいのに走れない このスポーツな〜んだあ？

参加した30人からは「走り方の基本がわかったから、今までより速く走れそう」「トランポリンで高く跳んで鳥になった気分」など、楽しかった感想が聞かれました。

公民館前のプランターに水やり



のどが潤いたでしょ お水をどうぞ

地区公民館のサークル利用者からいただいた春の花苗を、児童センターの子どもたちが手分けしてプランターに植えました。きれいに咲いた花には毎日、当番の子どもが水やりをしています。

雑感

町内公民館長就任をきっかけに文才の無い私が公民館報の編集に携わって12年となった。よく続けられたと感慨

深い▼地元新聞記者から、読んでもらえる情報紙にするには「記事はわかりやすく、紙面は写真などで目につきやすくすることが大切」と教えられた。これを基本に地域の話題や情報を拾い集め取材し掲載した拙文は56本を数える▼取材先では苦勞したこと、新たに取り組む抱負などを熱く語っていた。自分を自身もいろいろな体験ができ、勉強になった。この貴重な経験をこれからの人生に活かしたいと思う▼これまでの活動で印象深いのは、鎌田地区版200号記念の発行や第8回全国公民館報コンクールで「奨励賞」を受賞したこと。編集に関わった方々の努力の賜物と嬉しく思っている▼12年目の節目にあたり、支えてくださった館報編集委員はもとより、地区公民館や取材に応じていただいた方、読者の方々にお礼と感謝を申しあげ、公民館報の発展を祈念しペンを置く。ありがとうございました。(松川靖彦)